

## 久保 大作

高等司法研究科・教授

### 【研究】

現在、違法な内容をもつ計算書類の法的効力についての研究を進めており、2019年12月に脱稿した論考が2020年6月に公開される予定である。引き続き、ドイツ法との比較を中心に検討を進めている。

### 【教育】

法学部開講科目「商法2」(春～夏学期4単位)、演習(通年4単位)、法学研究科「商法2」(秋～冬学期2単位)、高等司法研究科「会社法基礎」(秋～冬学期4単位)を担当した。

### 【管理運営】

高等司法研究科教務委員長としての職務を行った。特に、2020年3月からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う授業実施体制の構築に尽力した。また、学習サポート委員会委員として、各種行事の実施に当たった。

### 【社会貢献】

大阪商工会議所が実施する法律懇話会において講演を行った。大阪弁護士会会社法実務研究会にコメンテーターとして参加した(2回)。経済産業省の「今後の商品先物取引の在り方に関する研究会」に参加した(2回)。民商法雑誌編集委員として活動した(通年)。